

私はどのようにして進路を決めたか

東京大学の各学部から推薦された講師の方々が、「私はどのようにして進路を決めたか」というテーマで個人的な体験を含めた自由な内容の講演をされます。

これから自分の進路・専門分野を決めようという学生の皆さんには、たいへん役に立つシンポジウムです。また、皆さんは自由に質問することができます。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

教養学部

進学選択 シンポジウム

2023年

4月18日^火・19日^水

18:45～20:45

オンライン会議システム

Zoomウェビナー

(接続URL等は、学務システムUTASにてお知らせします)

4月18日^火

工学部 「研究を実社会へ
—私が工学を選んだワケ」
小熊 久美子 准教授(環境工学)

教養学部 「小さなドットを集める」
東邦大学 白石 路雄 准教授(コンピュータグラフィックス)

経済学部 「直感と直観」
日本銀行 中神 響子 氏(マクロ経済学、金融政策、計量経済史)

医学部 「医師が行う研究とは」
藤尾 圭志 教授(アレルギー・リウマチ学、臨床免疫学)

教育学部 「心理学の魅力」
清河 幸子 准教授(教育心理学)

4月19日^水

農学部 「無駄な経験はない」
株式会社10X 菊池 里紗 氏(国際開発農学、農業IoT学)

法学部 「『全体の奉仕者』として社会に貢献」
人事院 植村 隆生 氏(国家公務員の人事制度)

薬学部 「何かを創るということ」
井上 将行 教授(有機化学)

文学部 「見たい、知りたい、語りたい」
小説家 麻希 一樹 氏(社会心理学)

理学部 「ゲームをつくる」
宮尾 祐介 教授(自然言語処理、計算言語学)